

「東広島市 学生発スタートアップチャレンジ」事業募集要項

1. 事業目的・趣旨

本事業は、東広島市に立地する広島大学・近畿大学工学部・広島国際大学(以下「各大学」)の学部生・院生が、自身のビジネスアイデアや起業家意識を具体化・実践することを支援します。課題ごとに資金を支援し、各大学の教職員や waypoint venture partners 株式会社(以下メンター)と伴走することで、アントレプレナーに必要な力(行動力・強靭力・想像力など)を身につけることを目指します。

文系・理系、個人・グループを問わず、留学生も応募可能です(ただし日本語での応募が必要です)。

(※ 昨年度採択課題については、後述をご参照ください。)

到達目標(ゴール)

- ターゲット、課題、提供価値の各仮説の具体化と設定
- 想定される顧客の事実に基づいたヒアリングの実施と仮説の検証
- 競合優位性の検証と、MVP(実用最小限の製品)の提供に向けた検討

サポート内容

- **助成額:** 1チームあたり最大 30 万円程度(アイデアの具体化、調査費用など)
- **メンタリング:** 外部専門家と伴走し、2~3 週間に 1 回程度のペースで、じっくりと事業の土台を築きます

応募対象

- 東広島市内の大学(広島大学・近畿大学工学部・広島国際大学)の学部生・院生
- 解決したい課題やアイデアはあるが、ターゲットや提供価値の解像度がまだ高まっていないチーム
- まずは事業の土台作りから着実にスタートしたいチーム

本事業は、以下の事務局および東広島市と連携して実施します。

- **事務局:** ひろしま好きじゃけんコンソーシアム(広島大学より受託)
連絡先: 広島大学スタートアップ推進部門
担当: 加賀、小方、竹田、伊藤
〒739-0046 広島県東広島市鏡山 1 丁目 3-2
TEL: 080-3052-7315
E-mail: office@sukijyaken.jp
- **東広島市**
連絡先: 東広島市 産業部 産業振興課 イノベーション創出支援係
担当: 志村、中村
〒739-8601 東広島市西条栄町 8-29
TEL: 082-420-0921

FAX:082-422-5805

E-mail: hgh938181@city.higashihiroshima.lg.jp

2. 事業の仕組み・スケジュール

書面審査・ヒアリング審査を経て採択された事業に対し、資金を支援します。採択後はメンターと伴走しながら、アイデアの具体化や起業活動に取り組んでいただきます。

2-1. 事前説明会

事前説明会(WEB)は以下の2回を予定しています。

参加希望者は以下のフォームから参加申込みをしてください。※申込みしていない方も当日参加可能です。

<https://forms.gle/ugFyShxshtidMUWz9>

- 6月15日(月)17:00-17:25
- 6月23日(火)17:00-17:25

自身のアイデアが事業枠組みに合うかなど、気軽に質問・相談できます。

※ 基本的に同じ内容ですので、両方の参加は不要です。

- Zoom URL: <https://zoom.us/j/4061097710?omn=94533079696>
- ID: 406 109 7710

2-2. 個別面談(希望者のみ)

希望者には、応募前にアイデアのブラッシュアップ等のオンライン相談が可能です(7月14日まで)。

- 連絡先: info@mirainoplus.com
- タイトル:「スタートアップチャレンジ個別面談希望」
- メール内容:
 - ① 大学名・学年 ② 氏名 ③ 希望日時(平日・土曜 10~18時中心。難しければ他日時も可。3候補提示) ④ 電話番号(架電可時間帯も) ⑤ 相談内容(簡単な文章で可)
- 直前の面談予約は、以下へお電話ください。
080-9951-9705(東広島イノベーションラボ ミライノ+)または 082-420-0921(東広島市産業振興課)

2-3. メンタリングについて(全員)

本プログラムでは、隔週に1回程度を目安にメンタリングを受けることができます。メンタリングでは、事業案の仮説立て、仮説のブラッシュアップ、検証方法の検討、検証結果を基にした事業案のブラッシュアップなど、顧客にとって価値のある事業を作り上げていくためのディスカッションを中心に、チームでアジェンダを設定していただき議論します。

今考えている事業アイデアで事業立ち上げに耐えうる仮説になっているか、その仮説が正しいかどうか、時間やお金をかけずにどのように検証しサービスのリリースまでもっていくかなど、創業期のスタートアップ企業へ投資を行っているVCの知見を活かしてサポートさせていただきますので、ぜひご活用ください。

スケジュール

6月 8日(月)	公募開始
6月30日(火)	申請書 提出締切
7月10日(金)	ヒアリング用資料 提出締切
7月14日(火)	書面審査
7月24日(金)	ヒアリング審査
8月 3日(月)	外部専門家によるメンタリングのもと実証活動
10月16日(金)	採択者交流会
12月13日(日)	Demo Day (成果発表会)

2-4. ピッチ講習会

ピッチ作成方法等をメンターが指導します。※ 任意参加です。

- 日時: 7月3日(金) 17:00-18:00
- オンデマンド配信あり(参加できなかった方への期間限定公開で共有予定。動画の不特定多数への拡散はご遠慮ください)
- Zoom URL: <https://zoom.us/j/4061097710?omn=94533079696>
- ID: 406 109 7710
- なお、Zoomリンクや動画共有方法は、事務局のオペレーション負荷や学生の利便性を踏まえ、最適な方法で対応予定です。

3. 助成額・採択件数

申請段階では、1件あたり最大30万円までの範囲で、事業実施に必要な金額をご申請ください。最終的な助成額・採択件数は、審査を通じて決定します。なお、採択後に事業の進捗状況や必要性が確認され、メンターおよび事務局の双方の合意が得られた場合に限り、さらに柔軟な支援(増額支援など)を検討する場合があります。詳細は、採択者向けのキックオフの際に改めてご案内いたします。

4. 助成対象経費・予算執行

【執行担当者の役割および事前連絡の必要性】

本事業においては、チーム代表者が原則として執行担当者を兼任し、助成金に関する全ての手続きおよび連絡・月末の経理報告書の提出を担います。

また、事務局および東広島市からの各種連絡事項も、執行担当者を通じて行われます。

助成金の執行にあたっては、例外なくすべての経費使用について事前に事務局への連絡・承認を要します。承認申請は、採択チームに対して事務局から配布される所定書式に必要事項を記載し提出することで行います。

承認までに2~3週間程度を要する場合がありますため、計画的な対応をお願いいたします。

この事前連絡・承認手続きは、税金を原資とする予算の適正な執行を確保するために必要不可欠な措置です。なお、昨年度も実際に「支出不可」と判断された事例がございました。

事業に参加いただく皆様には、これらの運用ルールの趣旨をご理解いただき、適正な経費執行にご協力くださいますようお願い申し上げます。

(経費の種類)

- 備品費：10万円以上20万円未満で耐用年数が1年以上のもの(PCやディスプレイ等は10万円未満でも備品費に含まれます)。
※備品は活動期間終了後、事務局へ返還していただきます。
- 消耗品費：文房具、製作用資材等、概ね10万円未満もしくは耐用年数が1年未満のもの。
- 旅費：現地調査・現地協議に必要となる移動交通費等。
- 謝金：講師等に支払う謝金など(原則、学内の教員・学生等への支払いはできません)。
- 立替払：ご自身で物品等を購入し立て替えた金額を大学に請求するもの。
- その他：印刷費(ポスター、チラシ、検討資料、報告書の印刷費等)や会議費(学外施設の会場使用料等)。

(購入等の流れ・注意事項)

1. 消耗品費で1品1万円以上は購入が認められない場合があります(2品以上で1万円は除く)。
2. 立替払いを行った場合は、購入月の翌月末までに領収書(レシート等)と指定の立替払請求書を事務局へ提出してください。期限までに提出がない場合、精算できません。またご指定の口座入金までに「**領収書の提出**」から最短で3~4週間ほどお待ちいただきます。

3. 学生の皆様が購入したい物品を事務局に連絡し、事務局が代わりに発注する場合。
※購入方法は指定できません。また物品が届くまで時間がかかります。事務局が発注する先は後払い（事務局が納品を確認した翌月末に事務局が相手に支払する）を受け入れる業者を選びますので、割高になる傾向があります。
4. アンケートに対して謝礼（アマゾンギフト、図書券等）を支払う場合は1件あたり最大1,000円までです。謝礼の受領者には必ず直筆で日付、署名（フルネーム）をもらってください。
5. 交通費は原則すべて公共交通機関を利用して請求してください。どうしても公共交通機関では難しい事情がある場合は事前に事務局に相談してください。

※すべての経費執行においては、証拠書類が必要となりますので、領収書（レシート等）は必ずもらうようにしてください。

5. 実施期間・経理報告

- ・本事業実施は令和8年8月3日～令和8年12月13日 DemoDay まで
- ・経理報告期間は、10月～1月にかけて、**毎月月末**に経理報告書を提出します。

6. 結果通知・事業費配分

書面審査・ヒアリング審査(7/24)後、全員（採択・不採択を問いません）に結果を通知し、事業費配分を行います。

7. 提出先・お問い合わせ

書面用申請書の様式は以下広大 HP よりダウンロードし、必要事項を記入してから下記フォームにてご提出ください。 広島大学 HP: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/news/98010>

- 書面用申請書(EH版): 6月30日(火)まで
<https://forms.gle/yLTgCHrJMbs85tRn7>
- ヒアリング用資料(EH版): 7月10日(金)まで
<https://forms.gle/HA8SnUtwysYrduDC8>

問合せ先:

○上記書面用申請書について

- 東広島イノベーションラボミライノ+ 連絡先: 今井 TEL: 080-9951-9705
- E-mail: info@mirainoplus.com

○書面用申請書以外全般の問い合わせ:事務局(P1に記載の連絡先)までご連絡ください。

(今年度からの注意事項:本事業のルール)

【遵守事項および留意点】

本事業の趣旨にそぐわない場合には、やむを得ず採択を取り下げる、または返金をお願いすることがございます。以下のような場合は特にご注意ください。

1. 正当な理由なくメンタリングを受けていただけない場合(例:テスト・就活など一時的な事情は考慮します)
2. 事業に関連するイベントへの参加が著しく少ない場合(大学のスケジュール等の事情は考慮します)
3. 採択後、イベント通知や経費処理などに関わる連絡について、メールや Slack などで円滑なご連絡が取れない場合
4. 採択された事業の内容を、メンターと相談せず無断で大幅に変更する場合
5. 活動を無断で外部に委託し、主体性が欠ける場合
6. 公的資金を私的な目的に流用するなど、経費の不適切な使用がある場合
7. 報告書や成果物を未提出、または虚偽の内容で提出する場合
8. 伴走支援を行うメンターや事務局の指導を無視する場合

これらのルールは、公平かつ適正な運営と、事業に参加される皆さまにとって円滑な進行環境を整えるために設けております。事情によって柔軟に対応できる部分もありますので、ご不安な点があれば事務局まで遠慮なくご相談ください。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【個人情報の取り扱い・写真・動画の使用】

本事業に関連するイベント等の様子については、写真・動画撮影を行い、運営団体(広島大学・東広島市)の広報媒体等に使用させていただく場合がございます。

また、ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営関係者のみで使用し、第三者へ提供することはありません。

本事業へのご参加をもって、これらの点についてご了承いただいたものとさせていただきます。

(注)昨年度採択課題

【ご参考:2025 年度・学生発スタートアップチャレンジ採択課題】

<採択事業名 1>「社会起業家の“想い”を応援するプラットフォーム」

<採択事業名 2>「ラボ特化型ローカル API-IntraFlow の展開」

<採択事業名 3>「寝る前にするボードゲーム「15min」の開発」

<採択事業名 4>「まちらぶプロジェクト～学生と地域の小さな一歩が、まちの力になる～」

<採択事業名 5>「てくてくかふえ」

<採択事業名 6>「フードロスを起点に学生を集め、企業とつなぐ地域密着型マッチングプラットフォームの構築」

<採択事業名 7>「統合型コミュニティマッチングアプリ「ConnectIn」」

<採択事業名 8>「持続可能な社会実現に向けたフードロス・未利用食資源由来の容器およびグッズ開発」

<採択事業名 9>「キャンパス発！学生と地域がつながるチャレンジフリマ」

<採択事業名 10>「若い世代で田畑を守るミライの田守隊」

<採択事業名 11>「働く人の「本音」を可視化し、離職と組織課題の早期発見を支援する AI 対話サービス」